

# 令和5年度しまね社会貢献基金クラウドファンディング事業報告シート

団体名	特定非営利活動法人フードバンクしまねあったか元気便
事業名	就学援助世帯等を対象とするフードバンク事業
事業費(うち支援額)	1,000,000 円



## ■事業目的

22年度の県の調査では「就学援助」を受ける児童・生徒が小・中学生の15.2%を占めており、「生活困難世帯」で暮らす子どもたちの多くが健康や学習、成長に問題を抱えています。さらには、「母子家庭」では「孤立」という問題を抱えています。食品提供を通じて、こうした家庭に「元気」と「安心」を届け、「つながりづくり」をすすめ、必要な「応援」につなげたいと考えています。

また、この取り組みを通じて「『困ったとき』は、おたがいさまのまちづくり」「地域子どもたちは、地域のみんなで育てるまちづくり」をめざしています。

## ■事業内容

「就学援助世帯」に給食のない夏休みなどの長期休校期間の年4回を基本に食品を提供しています。

また、「子どもの生活実態調査」(2019年島根県)やフードバンクしまねあったか元気便の利用者アンケート調査から「子どもたちに学習と体験の場」を提供すること、さらに、利用者の7割を占めるひとり親の方には「子どもたちとゆっくり過ごせる時間」「おかあさんだけの時間」の提供を目的に、「おかあさんのためのレスパイト応援」に取り組んでいます。「子どもたちの学習と体験の場」の提供では、「お昼ごはん+寺子屋(学習応援)」や「夏休み野外体験」、さらには「おやこde田植え(稲刈り)体験」「キッズコンサート」、「中学3年生進路・進学『応援塾』」などを、他のNPO団体や企業、フリースクールなどと「協働」や「連携」して取り組んでいます。

## ■事業成果と今後の展望

23年度は、松江市内の小・中学校の20校を対象に年4回、フードパントリー(食品配布)に取り組むことができ、のべ2,075世帯、のべ7,559人家族に32トンのお米や食品を届けました。

また、こうした取り組みにボランティア等、年間のべ1,390人の参加をいただきました。フードドライブ(食品の持ち寄り)にも、80を超える地域団体や企業などの協力をいただきました。

24年度は、あらたに松江市内の4つの小・中学校を加え24校の就学援助世帯を対象にひろげるとともに、向こう3年間をめぐりに松江市のすべての小・中学校を対象すること、あわせて、松江市以外の地域での取り組むことをはじめることをめざしています。